ver.001

見つカル倉庫

倉庫分析シミュレーション
ご利用ガイド

SEINO

目次

01. はじめに

02. シミュレーションの流れ

03. 操作方法

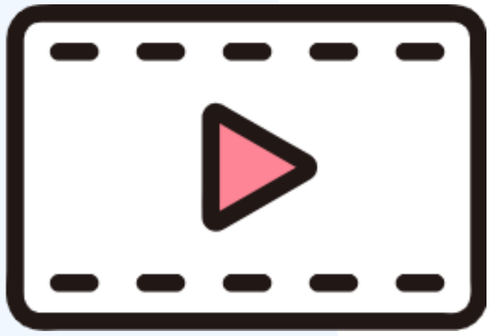
STEP:1 倉庫を検索

STEP:2 候補倉庫の選択

STEP:3 シミュレーションの条件設定

STEP:4 シミュレーション結果の確認

04. 結果の活用方法



操作方法は動画でも
ご確認いただけます。

01

はじめに

これまでの倉庫検索サービスでは、
希望する立地条件や倉庫の機能をもとに候補を絞り込む手法が一般的でした。
しかし、実際の配送リードタイムや倉庫コスト・輸送コストなどの情報は、
物流事業者と別途打ち合わせが必要となり、手間と時間が掛かっていました。

こうしたお客さまの課題を受け、「見つカル倉庫」では、
荷物を“届けたい場所”と“届くまでの日数”とを起点に比較検討できる新たな検索サービス、ならびに
倉庫コスト・輸送コストを合わせた物流コストを分析できるサービスを企画・開発しました。

物流拠点の選定を行う際の一助となりましたら幸いです。

02

シミュレーションの流れ

シミュレーションの設定から分析結果の確認までを4つのステップで進めることができます。
ここでは、それぞれのステップで行う操作や設定内容についてご説明します。

ステップ①

倉庫を検索



配送リードタイム、
単価などの条件を設定し、
希望に合う倉庫を
効率よく検索できます。

ステップ②

候補倉庫の選択



検索結果から
気になる倉庫を
最大３件まで選択できます。

ステップ③

シミュレーションの条件設定



想定坪数や出荷パターン、
配送エリアの割合を入力し、
実際の運用を想定した分析
条件を設定します。

ステップ④

シミュレーション結果



倉庫コスト、輸配送コスト、
配送リードタイムを算出し、
倉庫の比較ができます。

03

操作方法

シミュレーションの想定

今回は下記ユーザーのケースをもとに
シミュレーションの操作方法をご案内します。

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg
- 各地方別の配送割合は以下の通り

  北海道0%、北東北0%、南東北10%、
  関東20%、中部20%、近畿20%、
  中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%

希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪

STEP：1　倉庫を検索

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg

各地方別の配送割合は以下の通り
北海道0%、北東北0%、南東北10%、
関東20%、中部20%、近畿20%、
中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%





希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪

操作フロー

「拠点の住所から倉庫を検索」
倉庫を配置したいエリアをプルダウンから選ぶ

倉庫を配置したいエリアをプルダウンから選択できます。
都道府県の選択は必須。任意で市区町村まで選択できます。

「お届け先の配送リードタイムから倉庫を検索」
荷物を届けたい都道府県とご希望の配送日数をプルダウンから選ぶ

荷物を届けたい「都道府県」とご希望の「届くまでの日数」を選択する事で、
選択した都道府県へご希望の配送日数で届けることができる倉庫を検索できます。
都道府県の選択は必須。任意で市区町村まで選択できます。

届けたい都道府県を追加したい場合は、
「お届け先住所を追加」を押す

②の都道府県と配送日数の条件を増やしたい場合は、
「お届け先住所を追加」を押すと、追加で情報を入力する事ができます。

「倉庫の検索」は①と②のどちらか一方のみでの検索も可能です。
倉庫を設置したいエリアのみを条件に倉庫を選びたい→①のみ入力
お届け先の配送リードタイムのみを条件に倉庫を検索したい→②のみ入力

STEP：1　倉庫を検索

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg
  各地方別の配送割合は以下の通り
  北海道0%、北東北0%、南東北10%、
  関東20%、中部20%、近畿20%、
  中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%

希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪



操作フロー

「こだわり条件」で倉庫に求める希望の条件を入力する

坪単価や坪数など情報が入力でき、希望に合う条件に絞り込んで倉庫を検索します。

入力できるこだわり条件

- **坪単価（1カ月あたり）**
- **坪数**
- **倉庫種別（営業倉庫/その他保管施設/保税倉庫）**
- **床荷重制限（kg/㎡）**

さらに、前回検索した倉庫をもう一度見たい場合は、
「倉庫ID」を入力する事で、簡単に確認する事ができます。

入力が完了したら、「検索実行」をクリック

STEP：2

候補倉庫の選択

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg

各地方別の配送割合は以下の通り

北海道0%、北東北0%、南東北10%、
関東20%、中部20%、近畿20%、
中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%

希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪





操作フロー

検索結果として出た倉庫を確認する

倉庫の検索結果が一覧で表示されます。
「詳細」ボタンをクリックすると、倉庫の詳細情報や庫内の画像を確認できます。

詳細画面で確認ができる事

- 所在地
- 坪数
- 利用開始時期
- 種別（営業倉庫/その他保管施設/保税倉庫）
- 建築完了年
- 集荷締め時間
- 倉庫の機能
- 倉庫の外観と内観の画像
- 委託できるサービスの内容
- 特記事項
- PRポイント

STEP：2

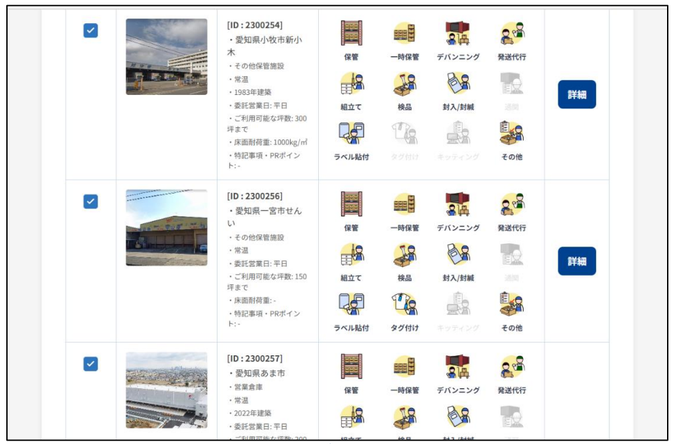
候補倉庫の選択

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg
  各地方別の配送割合は以下の通り
  北海道0%、北東北0%、南東北10%、
  関東20%、中部20%、近畿20%、
  中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%

希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪





操作フロー

シミュレーションをしたい倉庫を選択する

倉庫の検索結果からシミュレーションをしたい倉庫を選択します。
倉庫は3つまで選択でき、複数の倉庫コストを比較分析する事が可能です。
もちろん、1拠点のみの選択・分析も可能です。

「選択した拠点を分析に追加」ボタンを押す

画面を下にスクロールするとボタンが出てきます。

STEP：3

シミュレーションの条件設定

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg
  各地方別の配送割合は以下の通り
  北海道0%、北東北0%、南東北10%、
  関東20%、中部20%、近畿20%、
  中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%

希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪

操作フロー



選択した各倉庫の目安単価が一覧で表示される

選択した各倉庫の目安価格が表示されます。
もう一度検索したい場合は、「候補倉庫に戻る」を押して検索画面に戻ります。

STEP：3

シミュレーションの条件設定

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg
  各地方別の配送割合は以下の通り
  北海道0%、北東北0%、南東北10%、
  関東20%、中部20%、近畿20%、
  中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%

希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪



操作フロー

想定使用坪数を入力する

目安の保管コストを算出するために使用を想定している坪数を入力します。
今回のモデルケースでは、想定使用坪数「100坪」を入力します。

STEP：3

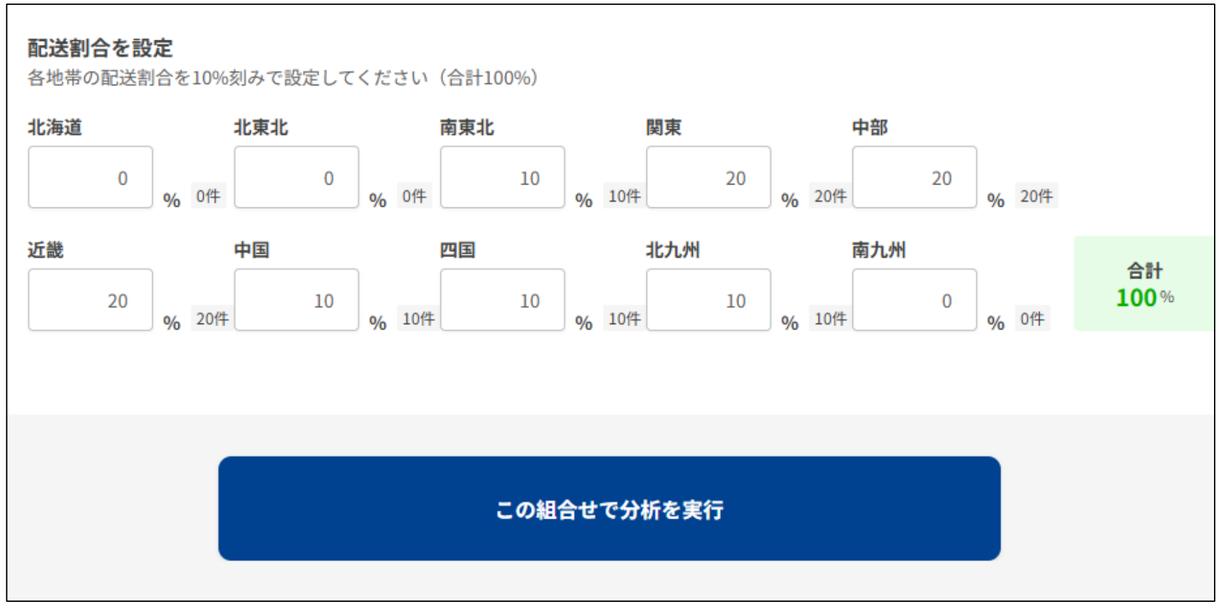
シミュレーションの条件設定

ユーザーの情報

- 事業所は愛知県に所在
- 関東と中部、近畿が商圏
- 主なお届け先は小売業および卸売業
- 1件当たりの平均輸送重量は50kg
  各地方別の配送割合は以下の通り
  北海道0%、北東北0%、南東北10%、
  関東20%、中部20%、近畿20%、
  中国10%、四国10%、北九州10%、南九州0%

希望する倉庫の条件

- 愛知県から東京都と兵庫県に翌日配達できる場所
- 希望坪単価は5,000円以下
- 倉庫の想定使用坪数は100坪



操作フロー

全国地方別の出荷割合を入力する

選択した倉庫から全国へ出荷した場合の出荷割合を設定します。
出荷割合は各地方10%刻みで入力可能です。
今回のモデルケースでは、以下の割合を設定しています。
北海道：0% 北東北：0% 南東北：10% 関東：20% 中部：20%
近畿：20% 中国：10% 四国：10% 北九州：10% 南九州：0%

▼

「この組み合わせで分析を実行」ボタンを押す

STEP：4

シミュレーション結果の確認



分析サマリー

(選択条件に基づく試算)
※料金は標準的料金にて試算しております

項目＼拠点	愛知県小牧市新小木	愛知県一宮市せんい	愛知県あま市
月間総コスト	¥5,145,400/月	¥5,117,500/月	¥5,132,500/月
倉庫コスト	¥760,000/月	¥760,000/月	¥760,000/月
輸送コスト	¥4,385,400/月	¥4,357,500/月	¥4,372,500/月
翌日配送率(市区町村単位)	63.5%（1,129/1,779 市区町村）	62.5%（1,112/1,779 市区町村）	61.3%（1,088/1,775 市区町村）
業界別翌日業界カバー率(事業所単位)	全業界 80.1%（約10,372,883事業所）	全業界 80.2%（約10,388,459事業所）	全業界 79.4%（約10,279,714事業所）

※上記はシミュレーション条件に基づくサンプルデータによる試算です。お客様の出荷データで分析を行いたい場合はこちらまで



項目＼拠点	愛知県小牧市新小木	愛知県一宮市せんい	愛知県あま市
月間総コスト	¥5,145,400/月	¥5,117,500/月	¥5,132,500/月
倉庫コスト	¥760,000/月	¥760,000/月	¥760,000/月
輸送コスト	¥4,385,400/月	¥4,357,500/月	¥4,372,500/月
翌日配送率(市区町村単位)	63.5%（1,129/1,779 市区町村）	62.5%（1,112/1,779 市区町村）	61.3%（1,088/1,775 市区町村）
業界別翌日業界カバー率(事業所単位)	全業界 80.1%（約10,372,883事業所）	全業界 80.2%（約10,388,459事業所）	全業界 79.4%（約10,279,714事業所）
農業，林業	61.8%（約53,199事業所）	61.7%（約53,074事業所）	60.1%（約51,637事業所）
漁業	46.2%（約4,637事業所）	52.3%（約5,241事業所）	43.6%（約4,369事業所）
鉱業，採石業，砂利採取業	67.5%（約7,911事業所）	68.5%（約8,025事業所）	67.3%（約7,865事業所）
建設業	79%（約1,031,462事業所）	79.2%（約1,034,534事業所）	78.3%（約1,022,321事業所）
製造業	82.9%（約876,836事業所）	83%（約877,602事業所）	82.3%（約869,818事業所）
電気・ガス・熱供給・水道業	74.1%（約42,496事業所）	74.3%（約42,558事業所）	73.3%（約41,991事業所）
情報通信業	87.4%（約336,040事業所）	87.4%（約336,046事業所）	87%（約334,613事業所）
運輸業，郵便業	79.5%（約241,777事業所）	79.8%（約242,718事業所）	79%（約240,029事業所）
卸売業，小売業	79.4%（約2,038,416事業所）	79.6%（約2,043,180事業所）	78.7%（約2,020,043事業所）
金融業，保険業	81%（約201,333事業所）	81.1%（約201,506事業所）	80.4%（約199,747事業所）

分析サマリーの確認

選択した拠点毎の目安コストがサマリー表となって表示されます。
1つの表でコストの比較が可能です。

月間総コスト

下記の倉庫コストと輸送コストの金額を合算した月間の目安コストです。

倉庫コスト

想定使用坪数や月間平均出荷重量から、各拠点の目安作業単価をベースに、
1カ月間にかかる保管コストと作業コストを算出して、月間のコストを表示します。

輸送コスト

月間平均出荷重量と各都道府県への出荷割合をもとに、
選択した拠点から出荷した場合を想定し、1カ月間にかかる輸送コストを表示します。

翌日配達率(市区町村単位)

翌日配達が可能な市区町村の割合を表示します。

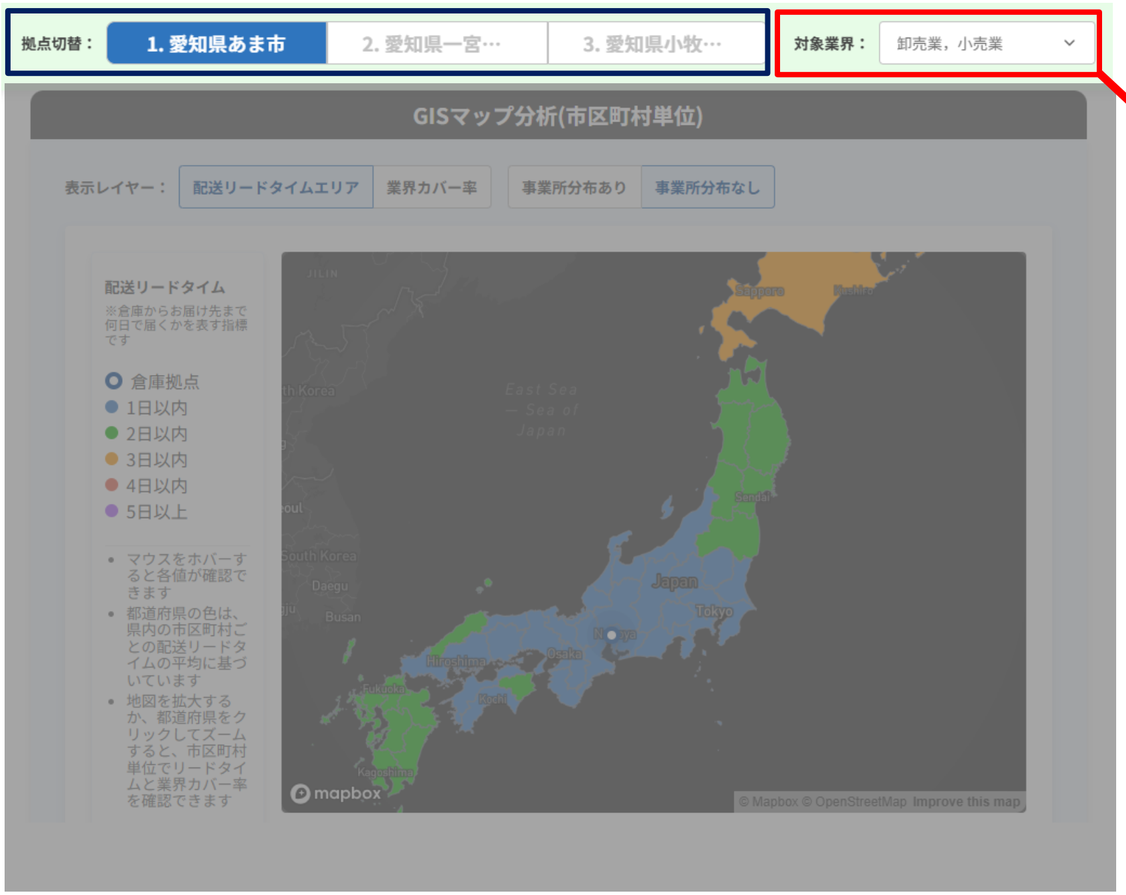
業界別翌日業界カバー率(事業所単位)

翌日配達が可能な企業の割合を表示します。

「**業界別翌日業界カバー率(事業所単位)**」横の「V」を押すと
各業種別でのカバー率を確認する事ができます。

STEP：4

シミュレーション結果の確認



拠点別分析結果

選択した拠点別で、シミュレーションの詳細結果を確認できます。
緑色の部分で見たい倉庫に表示の切り替えが可能です。

対象業界のプルダウンを押すと見たい業界に絞って、
シミュレーションの分析結果を確認する事ができます。

対象業界一覧

農業・林業、漁業、鉱業・採石業・砂利採取業、建設業、製造業、
電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業・郵便業、
卸売業・小売業、金融業・保険業、不動産業・物品賃貸業、
学術研究・専門・技術サービス業、宿泊業・飲食サービス業、
生活関連サービス業・娯楽業、教育・学習支援業、医療・福祉、
複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）、
公務（他に分類されるものを除く）

STEP：4

シミュレーション結果の確認





GISマップ分析（市区町村単位）
配送リードタイム分析

選択した倉庫から全国各地への配送リードタイムを
地図上に色分けで表示され、視覚的に把握できます。

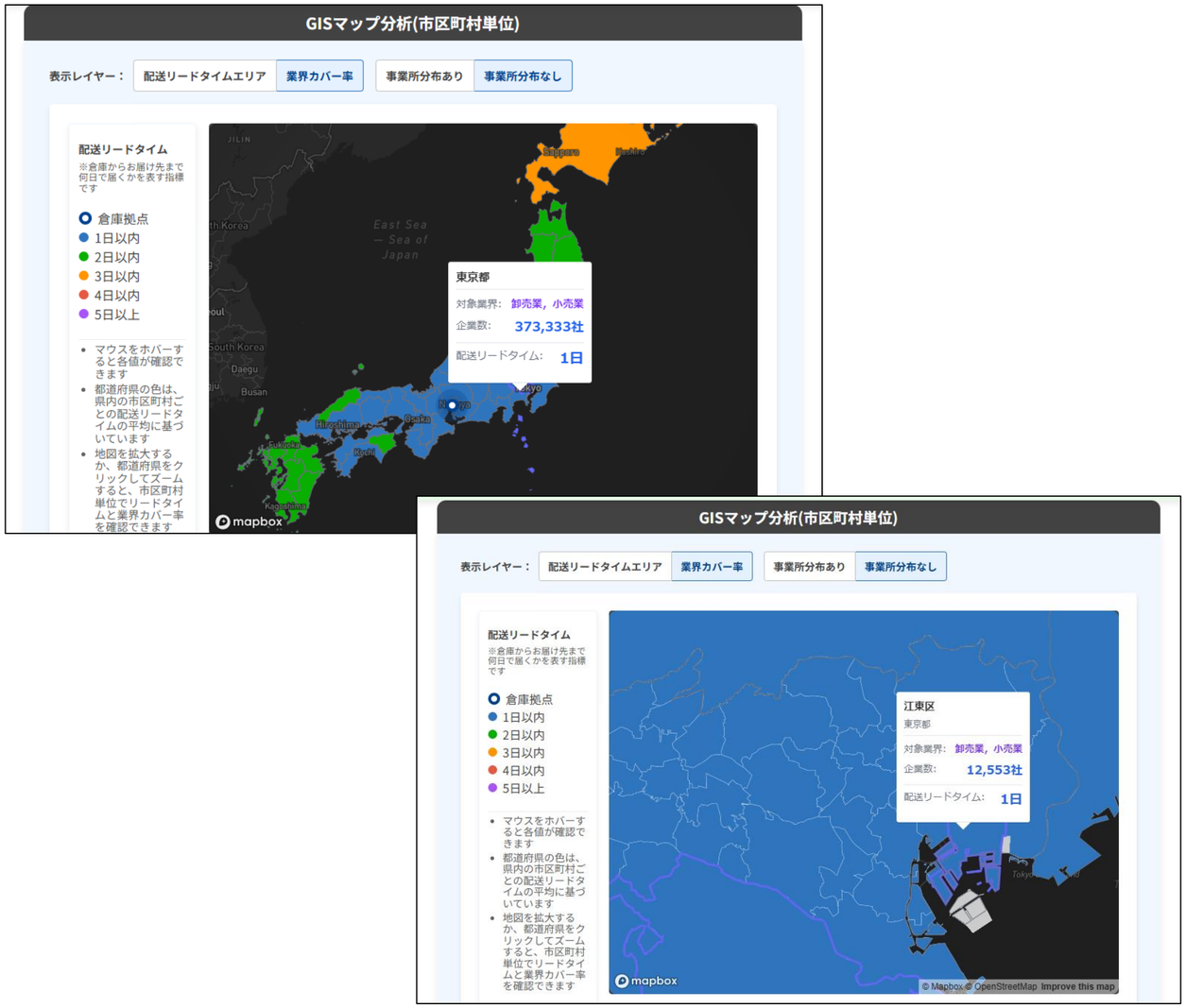
配送リードタイムごとにマップが色分け（例：青＝1日以内、緑＝2日以内）されるため、翌日配送が可能なエリアがひと目で判断可能です。

地図上でのスクロール操作、または都道府県のクリックによりズームインが可能。市区町村単位のきめ細やかなリードタイムが確認できます。

詳細を知りたい場所にマウスのカーソルを合わせると、
該当地域の正確な配送リードタイムがポップアップで表示されます。

STEP：4

シミュレーション結果の確認



GISマップ分析（市区町村単位）
業界カバー率分析

選択した拠点から全国各地の企業への配送リードタイムを色分けで表示し、
「どれだけの企業へ、何日で届くか」をマップ上で確認する事ができます。

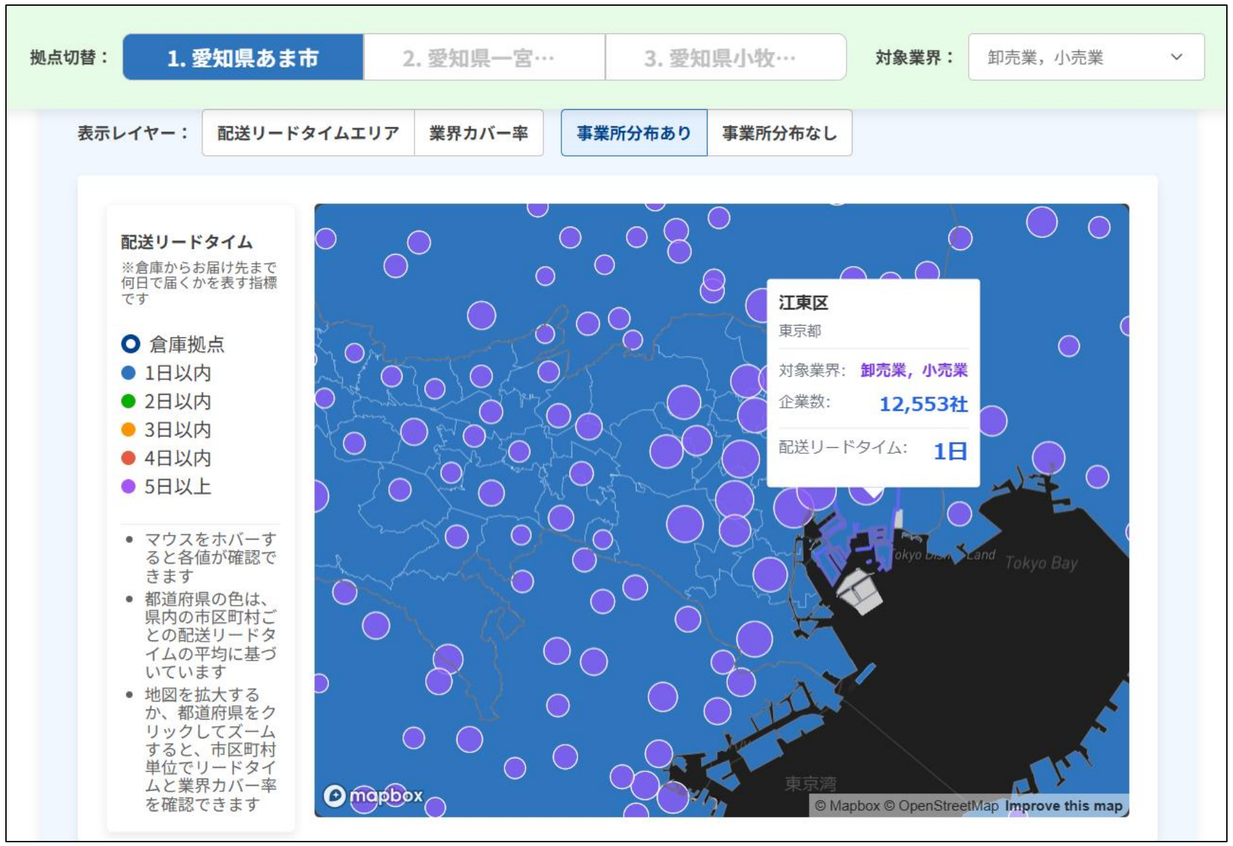
卸売業・小売業など、対象業界を選択することで、
各配送日数でカバーできる企業の割合(業界カバー率)を確認できます。

調べたい都道府県（例：東京都）にマウスのカーソルを合わせると、
そのエリアに存在する「対象業界の企業数」と「配送リードタイム」が
ポップアップで表示されます。

画面をスクロールして地図を拡大（ズームイン）すると、「市区町村別」の
企業分布と配送リードタイムを確認できます。

STEP：4

シミュレーション結果の確認



GISマップ分析（市区町村単位）
業界カバー率分析

どの地域に企業が集積しているかを直感的に確認でき、
効率的な物流網の構築・営業戦略に活かせます。

「事業所分布あり」を選択すると、対象業界（例：卸売業、小売業）の企業が
紫色の丸印でマッピングされます。丸が密集して重なり合っているエリアほど「需要の密度が高い注力地域」であると一目で判別できます。

また、画面をスクロールして拡大（ズームイン）することで、
都道府県レベルの広域な範囲から、緻密な市区町村別の範囲まで、
対象のエリアまでの配送リードタイムと企業の密度を分析ができます。

STEP：4

シミュレーション結果の確認



コスト分析

選択した倉庫と月間平均出荷重量の情報をもとに、
月間の「倉庫コスト」と「輸送コスト」を合算した「月間総コスト」を詳細に分析できます。

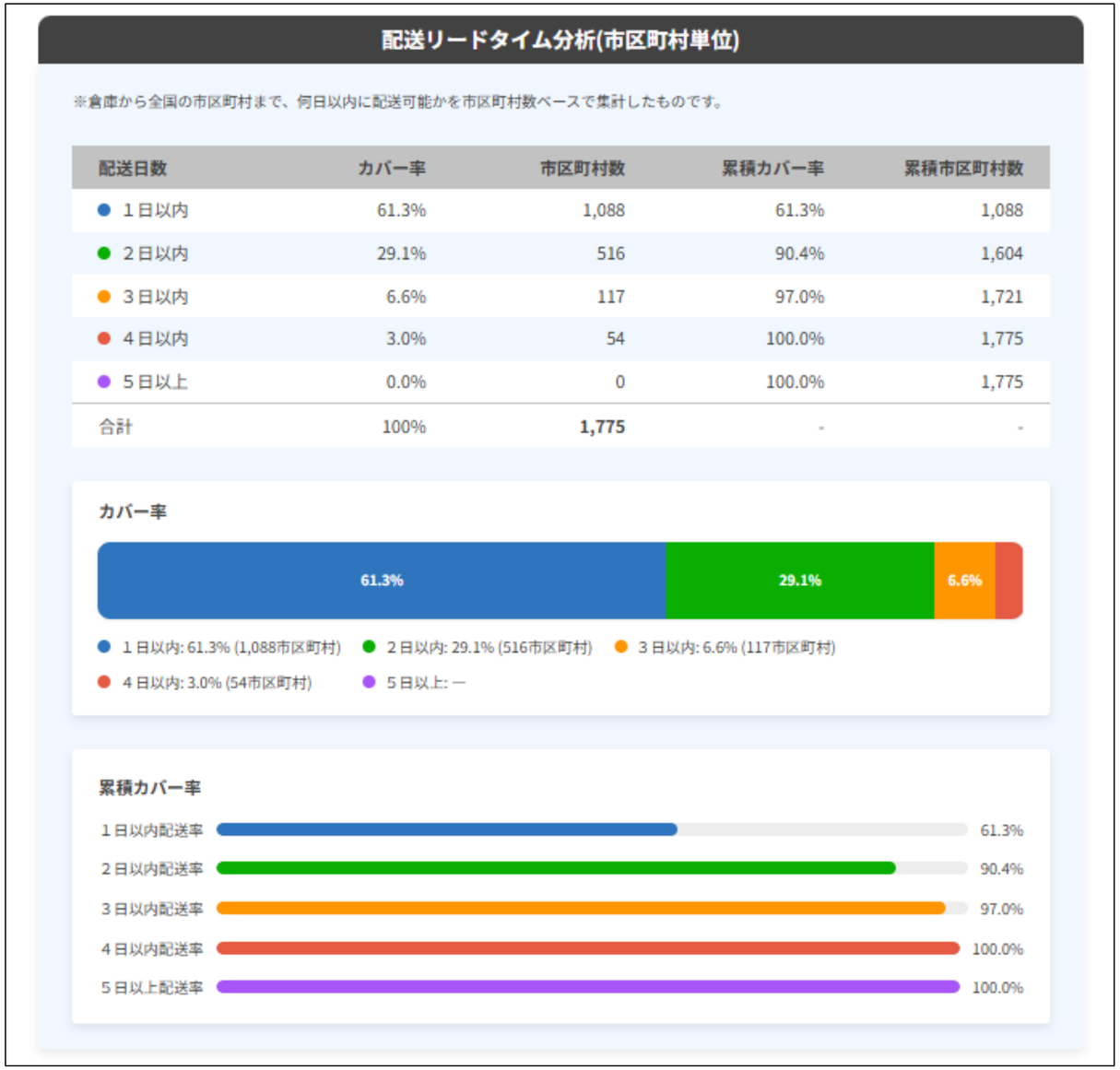
「倉庫コスト」と「輸送コスト」をそれぞれ算出し、
倉庫ごとのコスト構造の違いを比較・検証することができます。

「GISマップ分析」で確認した配送リードタイムと、コストを比較して、
「多少コストは高くても翌日配送圏が広い拠点を選ぶか」、
「コスト最優先の拠点にするか」など、提案・判断材料として活用できます。

月間出荷件数や重量パターンに応じて、保管コスト・作業コストなど
物流コストの内訳を可視化。実運用を想定したコスト比較が可能です。

STEP：4

シミュレーション結果の確認



配送リードタイム分析(市区町村単位)

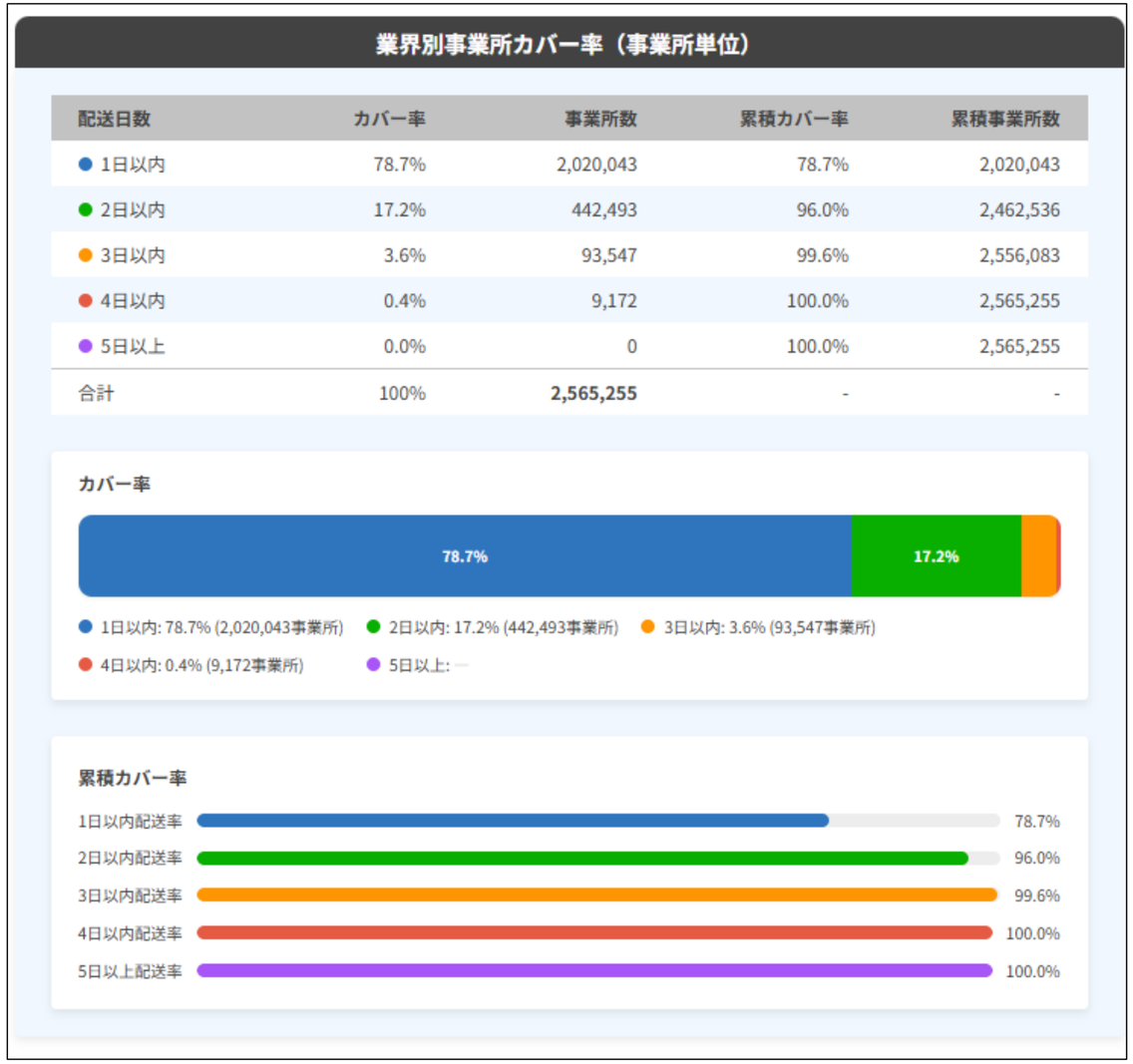
倉庫から全国の市区町村への配送リードタイムを可視化し、
各日数帯の市区町村数とカバー率を確認できます。
マップ上での判断だけでなく、数値データで倉庫の優劣を比較検討できます。

倉庫から全国の市区町村まで何日で届くかを「1日以内（61.3%）」「2日以内（29.1%）」のように細かく集計し、倉庫ごとの配送充実度を一覧表で比較できます。

さらに「累積カバー率」のバーチャートを確認することで、「2日以内なら全体の90.4%をカバーできる」など、配送日数ごとに、何%の市区町村をカバーできるかを確認できます。「全国の61.3%を翌日配送でカバー」といった具体的な数値を示せるため、エンドユーザーへの提案の信頼性や説得力が高まります。

STEP：4

シミュレーション結果の確認



業界別事業所カバー率（事業所単位）

配送日数	カバー率	事業所数	累積カバー率	累積事業所数
1日以内	78.7%	2,020,043	78.7%	2,020,043
2日以内	17.2%	442,493	96.0%	2,462,536
3日以内	3.6%	93,547	99.6%	2,556,083
4日以内	0.4%	9,172	100.0%	2,565,255
5日以上	0.0%	0	100.0%	2,565,255
合計	100%	**2,565,255**	-	-

配送リードタイム分析(事業所単位)

市区町村だけでなく、選択した拠点から全国の企業への配送リードタイムも可視化し、各日数帯の企業数とカバー率も確認できます。

業種別で企業のカバー率を確認できるため、自社が重点的に獲得したい業種へ、どれだけの企業に短納期で配送できるかを数値で把握できます。
ターゲット市場に近い倉庫の選定や営業戦略の立案にも活用できます。

「翌日配送で全国の企業を約80%をカバー」というように、企業数に対する業界カバー率を確認できるため、所定の日数で配送可能な市場規模を把握し、営業エリアや商圏の検討に活用できます。

STEP：4

シミュレーション結果の確認



地帯別業界事業所カバー率

選択した倉庫から全国の企業への配送リードタイムを可視化し、
各日数帯で配送可能な企業数とカバー率を地帯別で確認できます。

例えば関東地方の事業所であれば「1日以内に96.6%」、南東北地方の事業所であれば「1日以内に67.2%、2日以内も含めると99.0%（67.2%＋31.8%）」というように、所要日数ごとにどれだけの割合の事業所をカバーできているかを具体的な数値で地帯別に比較検討できます。

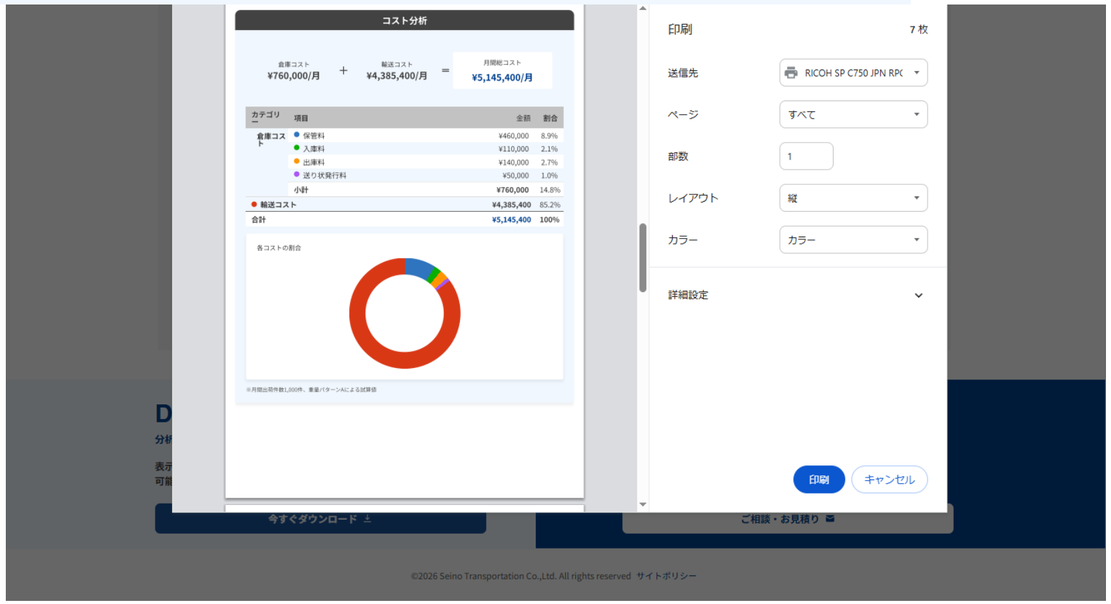
「パーセンテージ（%）」を見るだけでなく、右端の「事業所数（実需要の多さ）」を同時に確認することで、例えば「企業の数が多い関東・中部の巨大市場を、1日以内で確実に網羅できているか」といったビジネスへのを定量的に顧客へ開示できます。

これまで営業対象外だった地域についても、各日数帯のカバー率と事業所数を確認することで、新たな営業エリアや市場への展開の可能性も検討できます。

STEP：4

シミュレーション結果の確認





分析結果のダウンロード

本サービスで得られる各種分析結果は、ダウンロード形式用に出力することが可能です。配送リードタイムや事業所分布、コスト試算などの分析データをそのまま資料化できるため、社内検討資料や提案資料として幅広く活用できます。

グラフや数値を再加工する必要がなく、倉庫の比較や意思決定の根拠としてスムーズに共有できる点が特長です。これにより、分析から資料作成までのプロセスを短縮し、業務の効率化を支援します。

STEP：4

シミュレーション結果の確認





お問い合わせ

お問い合わせやお見積りのご相談は、
「Contact お問い合わせ」よりお気軽にご連絡ください。

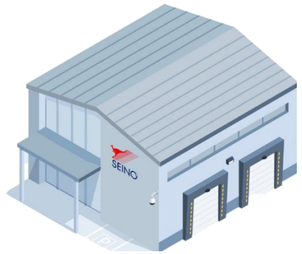
サービス内容や拠点選定に関するお問い合わせも、
専門スタッフが丁寧に対応いたします。

複数の倉庫をシミュレーションで比較検討されている場合で、その中から一部の倉庫のみについてお問い合わせをご希望の場合は、「お問い合わせ内容の詳細」欄に対象の倉庫IDをご記載ください。

**ご希望の内容を正確に把握できるため、
よりスムーズかつ迅速なご案内が可能となります。**

04 結果の活用方法

分析結果はレポートとして出力できるので、倉庫の検討や、
物流網の見直しに関する資料作成を効率化できます。
拠点ごとの特徴やメリットを数値とグラフで共有可能で、
関係者間での合意形成にも役立ちます。



活用方法①

配送サービスレベルを踏まえた拠点選定

配送リードタイムや配送カバー率を確認することで、翌日配送や2日以内配送など、自社が求めるサービスレベルを実現できる物流拠点を比較検討できます。顧客への配送品質向上やリードタイム短縮に向けた拠点選びに活用できます。



活用方法②

顧客・市場分布に合わせた物流ネットワーク構築

事業所数分布や業種別分析により、自社のターゲット顧客が多いエリアを可視化できます。重点的に配送すべき商圏が明確になるため、必要以上に広い配送エリアを求めることなく、自社のビジネスに適した倉庫を効率的に選定できます。



活用方法③

コストとサービスのバランス評価

倉庫コスト分析と配送分析を組み合わせることで、コストだけでなく配送品質も考慮した比較検討が可能です。保管料や荷役作業料、配送カバー率などを総合的に評価し、自社の運用に適した物流拠点を選定できます。



活用方法④

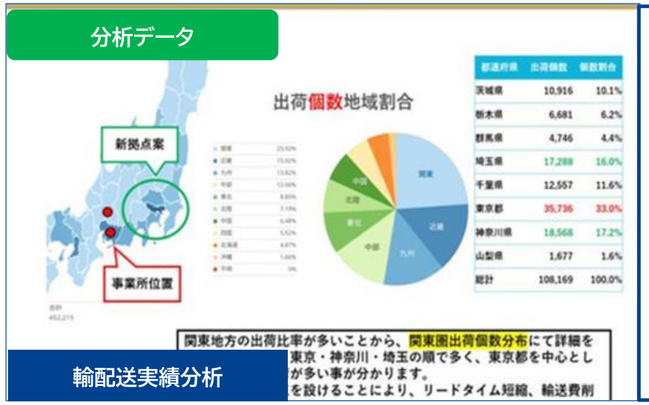
提案資料・社内検討資料として活用

各種分析結果はダウンロードできるため、お客様への提案資料や社内向けの比較検討資料として活用できます。グラフや数値に基づいて拠点の優位性や選定理由の説明ができます。

05

さらに詳しいデータで分析をご希望の方は物流診断サービスへ

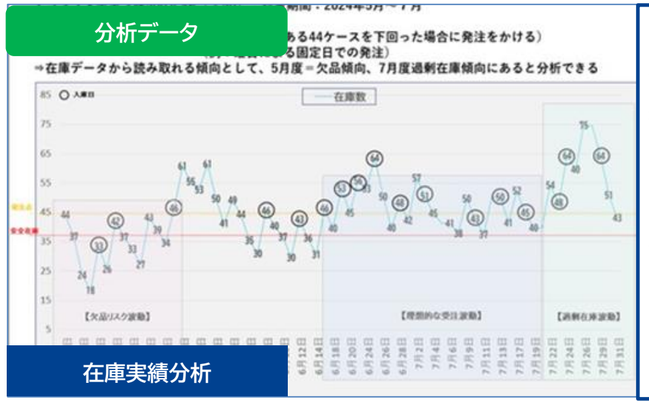
お客様自身の出荷動向や料金など
より詳細なデータを用いたシミュレーションをご希望される場合は、
「物流診断サービス」をご利用ください。
弊社セールス担当が物流データをお預りし、
専門のコンサル担当が分析いたします



配送先を県別に分析することで、エリアごとの出荷ボリュームや物流コスト、サービスリスク、拠点・ルート設計の妥当性が見えてきます。
そのため、「どのエリアにどう運ぶべきか」をデータで整理し、効率的でムダのない輸配送ネットワークづくりの提案が可能です。



拠点最適化ソリューションにより、輸送・在庫・拠点のバランスをデータで見直し、適正コストとリードタイム短縮、BCP強化を同時に実現できる物流ネットワークづくりを提案します。



在庫実績データから過剰・不足在庫や拠点間の在庫偏在、在庫回転率・滞留日数などが「可視化」できます。
その結果、キャッシュフロー改善、廃棄・評価減リスクの低減につながる具体的な改善ポイントを明確にすることができます。



在庫最適化ソリューションにより、過剰在庫や不動在庫、欠品リスク、拠点間の在庫偏在などを「可視化」できます。
在庫コストと廃棄リスクを抑えながら、欠品を防ぎ、キャッシュフローと倉庫スペースを有効に活用できる、ムダの少ない在庫運用を実現します。

05

さらに詳しいデータで分析をご希望の方は物流診断サービスへ

【物流診断サービスの流れ】



【料金】 3万円／10万円など　※複数プランあり
【期間】 2週間～1ヶ月　　※内容に応じてご相談
【成果】 各種シミュレーションによる物流構造分析

サービスの詳細は
こちらをご覧ください

物流診断サービスの詳細を見る

CONTACT

不明な点があれば
下記にご連絡ください

西濃運輸株式会社　ロジスティクス部

〒103-0007

東京都中央区日本橋浜町1-12-9　日本橋浜町ビル6階

お問い合わせはこちら

見つカル倉庫　お問い合わせ（無料相談窓口）

https://mitsukarusouko.seino.co.jp/inquiryform